

ダイワ豪ドル建て 高利回り証券α (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第69期(決算日 2020年5月18日)
第70期(決算日 2020年6月17日)
第71期(決算日 2020年7月17日)
第72期(決算日 2020年8月17日)
第73期(決算日 2020年9月17日)
第74期(決算日 2020年10月19日)

(作成対象期間 2020年4月18日～2020年10月19日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合
信託期間	10年4カ月間(2014年6月18日～2024年10月17日)
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド(通貨αクラス)」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、豪ドル建てのハイブリッド証券および普通社債等に投資するとともに、オプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額				公社債組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額	
	(分配落)	税金	込配	み金				期騰
	円		円		%	%	百万円	
45期末（2018年5月17日）	6,070		60	△	0.2	—	98.6	7,749
46期末（2018年6月18日）	6,031		60		0.3	—	98.7	7,531
47期末（2018年7月17日）	6,059		60		1.5	—	99.1	7,455
48期末（2018年8月17日）	5,877		60	△	2.0	—	98.6	7,186
49期末（2018年9月18日）	5,884		60		1.1	—	98.4	7,052
50期末（2018年10月17日）	5,811		60	△	0.2	—	98.7	6,857
51期末（2018年11月19日）	5,868		60		2.0	—	99.0	6,780
52期末（2018年12月17日）	5,740		60	△	1.2	—	99.0	6,528
53期末（2019年1月17日）	5,492		60	△	3.3	—	99.3	6,178
54期末（2019年2月18日）	5,546		40		1.7	—	99.3	6,168
55期末（2019年3月18日）	5,572		40		1.2	—	98.8	6,035
56期末（2019年4月17日）	5,632		40		1.8	—	99.1	6,012
57期末（2019年5月17日）	5,366		40	△	4.0	—	98.9	5,663
58期末（2019年6月17日）	5,292		40	△	0.6	—	98.7	5,406
59期末（2019年7月17日）	5,398		40		2.8	—	98.9	5,362
60期末（2019年8月19日）	5,130		40	△	4.2	—	99.0	5,016
61期末（2019年9月17日）	5,183		40		1.8	—	98.1	4,915
62期末（2019年10月17日）	5,149		40		0.1	—	98.7	4,711
63期末（2019年11月18日）	5,130		40		0.4	—	98.4	4,630
64期末（2019年12月17日）	5,165		40		1.5	—	99.2	4,601
65期末（2020年1月17日）	5,159		40		0.7	—	99.3	4,571
66期末（2020年2月17日）	5,057		30	△	1.4	—	98.9	4,408
67期末（2020年3月17日）	4,230		30	△	15.8	—	98.1	3,628
68期末（2020年4月17日）	4,280		30		1.9	—	99.4	3,592
69期末（2020年5月18日）	4,370		30		2.8	—	98.6	3,664
70期末（2020年6月17日）	4,585		30		5.6	—	98.2	3,770
71期末（2020年7月17日）	4,638		30		1.8	—	99.2	3,804
72期末（2020年8月17日）	4,737		30		2.8	—	98.7	3,875
73期末（2020年9月17日）	4,697		30	△	0.2	—	98.7	3,791
74期末（2020年10月19日）	4,600		30	△	1.4	—	98.1	3,671

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

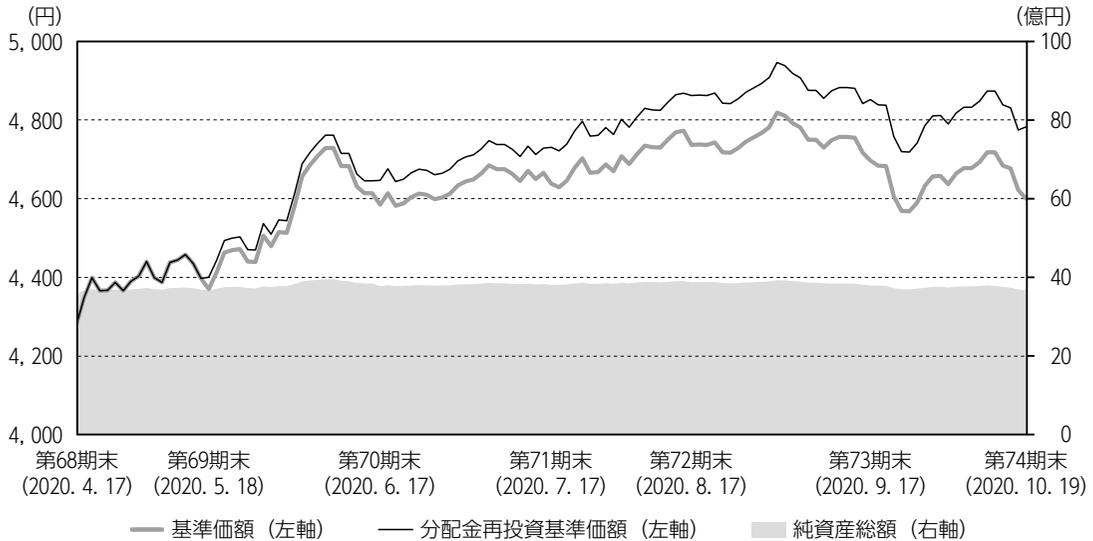
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第69期首：4,280円

第74期末：4,600円（既払分配金180円）

騰落率：11.8%（分配金再投資ベース）

基準価額の変動要因

豪ドル建ての普通社債およびハイブリッド証券が堅調な動きとなったことや豪ドルが対円で上昇（円安）したことなどから、当ファンドの基準価額は上昇しました。なお、豪ドルが対円で上昇する中、コール・オプションを売ったことなどが基準価額の上昇を抑えました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %		
第69期	(期首) 2020年4月17日	4,280	—	—	99.4
	4月末	4,403	2.9	—	99.2
	(期末) 2020年5月18日	4,400	2.8	—	98.6
第70期	(期首) 2020年5月18日	4,370	—	—	98.6
	5月末	4,515	3.3	—	98.9
	(期末) 2020年6月17日	4,615	5.6	—	98.2
第71期	(期首) 2020年6月17日	4,585	—	—	98.2
	6月末	4,613	0.6	—	98.1
	(期末) 2020年7月17日	4,668	1.8	—	99.2
第72期	(期首) 2020年7月17日	4,638	—	—	99.2
	7月末	4,670	0.7	—	97.6
	(期末) 2020年8月17日	4,767	2.8	—	98.7
第73期	(期首) 2020年8月17日	4,737	—	—	98.7
	8月末	4,782	0.9	—	99.2
	(期末) 2020年9月17日	4,727	△	0.2	98.7
第74期	(期首) 2020年9月17日	4,697	—	—	98.7
	9月末	4,633	△	1.4	98.8
	(期末) 2020年10月19日	4,630	△	1.4	98.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 4. 18 ~ 2020. 10. 19）

■オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首から2020年8月末にかけての金利は、米国の好調な経済指標の発表を受けて一時上昇する場面もありましたが、おおむね横ばいで推移しました。当作成期末にかけては、RBA（オーストラリア準備銀行）の追加緩和への期待が高まったことや、株価の下落を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、金利は低下基調で推移しました。

豪ドル建ての普通社債およびハイブリッド証券のスプレッド（国債に対する上乗せ金利）は、縮小しました。低金利環境が続く中で投資家の利回りに対する強い需要が見られたことなどがスプレッドの縮小要因となりました。

■為替相場

豪ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2020年8月末にかけては、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待などから、市場のリスク回避姿勢が和らぐ中、豪ドル円は上昇しました。当作成期末にかけては、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念からリスク回避姿勢が高まり、上げ幅を縮めました。

■通貨オプション市況

通貨オプションのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

当作成期首から2020年5月末にかけては、新型コロナウイルスに対する懸念が和らぎ、市場の警戒感が後退したことで、豪ドル円のボラティリティは低下しました。しかし6月に入ると、オーストラリア政府が新型コロナウイルスの発生源に関して、国際調査の必要性を主張したことで中国との関係悪化が警戒され、ボラティリティは上昇しました。6月後半以降は、豪ドル円が堅調に推移するなど市場の警戒感が後退したことで、ボラティリティは低下しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資し、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持すること

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

をめざします。

※ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）：ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

流通市場で割安に評価されている証券を発掘するとともに、新規証券の発行市場でも銘柄選択を行います。引き続き、流通市場および新規発行の状況を注視しながら、特にリスク対比で高い利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に注力します。

通貨カバードコール戦略については、保有する豪ドル建資産の評価額の50%程度のコール・オプションを売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2020. 4. 18～2020. 10. 19）

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じてダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することを基本としました。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

豪ドル建ての普通社債およびハイブリッド証券等への投資により、高利回りの獲得をめざすとともに、通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略の構築により、オプションプレミアムの確保をめざして運用を行いました。円に対する豪ドルのコール・オプションのカバー率は、保有する豪ドル建資産の評価額の50%程度を維持しました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
	2020年4月18日 ～2020年5月18日	2020年5月19日 ～2020年6月17日	2020年6月18日 ～2020年7月17日	2020年7月18日 ～2020年8月17日	2020年8月18日 ～2020年9月17日	2020年9月18日 ～2020年10月19日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.68	0.65	0.64	0.63	0.63	0.65
当期の収益 (円)	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	73	78	82	86	89	92

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 33.24円	✓ 34.73円	✓ 34.13円	✓ 34.54円	✓ 32.54円	✓ 33.35円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	35.44	35.54	35.63	35.74	35.85	35.96
(d) 分配準備積立金	34.66	37.81	42.45	46.48	50.92	53.35
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	103.36	108.09	112.23	116.77	119.32	122.67
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	73.36	78.09	82.23	86.77	89.32	92.67

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資し、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することをめざします。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

流通市場で割安に評価されている証券を発掘するとともに、新規証券の発行市場でも銘柄選択を行います。引き続き、流通市場および新規発行の状況を注視しながら、特にリスク対比で高い利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に注力します。

通貨カバードコール戦略については、保有する豪ドル建資産の評価額の50%程度のコール・オプションを売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第69期～第74期 (2020. 4. 18～2020. 10. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	28円	0.601%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,619円です。
（投 信 会 社）	(8)	(0.167)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(19)	(0.418)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.010	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投 資 信 託 受 益 証 券）	(0)	(0.010)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	28	0.615	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

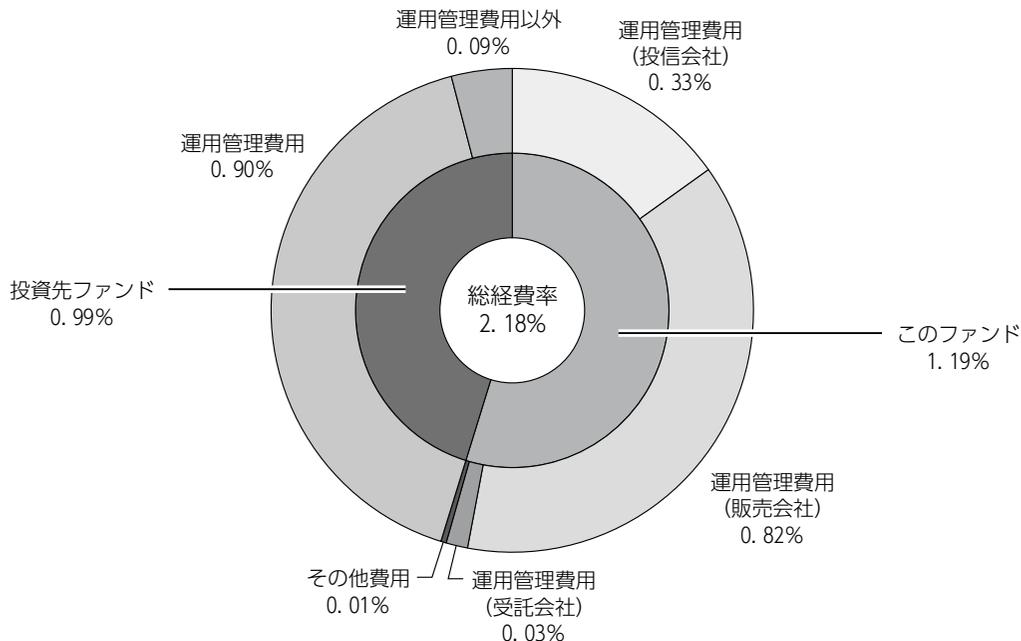
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.18%です。



総経費率 (① + ② + ③)	2.18%
①このファンドの費用の比率	1.19%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.90%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2020年4月18日から2020年10月19日まで)

決算期	第 69 期 ~ 第 74 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	3,848.41688	178,829	8,813.25773	409,590

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2020年4月18日から2020年10月19日まで)

第 69 期 ~ 第 74 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
				DAIWA AUSTRALIAN HIGH INCOME SECURITIES FUND (CURRENCY ALPHA CLASS) (ケイマン諸島)	8,813.25773	409,590	46

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 74 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA AUSTRALIAN HIGH INCOME SECURITIES FUND (CURRENCY ALPHA CLASS)	77,791.17265	3,601,031	98.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第68期末		第 74 期 末	
	□ 数	千円	□ 数	評 価 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	9		9	9

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年10月19日現在

項 目	第 74 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	3,601,031	96.9
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	114,691	3.1
投資信託財産総額	3,715,732	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2020年5月18日）、（2020年6月17日）、（2020年7月17日）、（2020年8月17日）、（2020年9月17日）、（2020年10月19日）現在

項 目	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末	第73期末	第74期末
(A) 資産	3,696,948,491円	3,907,134,081円	3,837,536,922円	3,904,810,244円	3,821,113,988円	3,715,732,184円
コール・ローン等	83,379,078	84,238,331	62,539,034	80,189,613	80,394,290	114,691,043
投資信託受益証券（評価額）	3,613,559,438	3,703,005,776	3,774,987,914	3,824,610,657	3,740,709,725	3,601,031,173
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（評価額）	9,975	9,975	9,974	9,974	9,973	9,973
未収入金	—	119,879,999	—	—	—	—
(B) 負債	32,131,039	137,017,682	32,758,680	29,448,322	29,647,207	43,904,498
未払金	—	59,940,000	—	—	—	—
未払収益分配金	25,160,706	24,668,814	24,611,536	24,545,240	24,217,227	23,946,899
未払解約金	3,220,388	48,624,950	4,347,285	908,470	1,394,773	15,892,424
未払信託報酬	3,724,094	3,731,896	3,722,272	3,890,031	3,903,298	3,906,393
その他未払費用	25,851	52,022	77,587	104,581	131,909	158,782
(C) 純資産総額（A－B）	3,664,817,452	3,770,116,399	3,804,778,242	3,875,361,922	3,791,466,781	3,671,827,691
元本	8,386,902,193	8,222,938,215	8,203,845,652	8,181,746,918	8,072,409,075	7,982,299,834
次期繰越損益金	△ 4,722,084,741	△ 4,452,821,816	△ 4,399,067,410	△ 4,306,384,996	△ 4,280,942,294	△ 4,310,472,143
(D) 受益権総口数	8,386,902,193口	8,222,938,215口	8,203,845,652口	8,181,746,918口	8,072,409,075口	7,982,299,834口
1万口当り基準価額（C/D）	4,370円	4,585円	4,638円	4,737円	4,697円	4,600円

* 第68期末における元本額は8,393,356,069円、当作成期間（第69期～第74期）中における追加設定元本額は114,682,547円、同解約元本額は525,738,782円です。

* 第74期末の計算口数当りの純資産額は4,600円です。

* 第74期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,310,472,143円です。

■損益の状況

第69期 自2020年4月18日 至2020年5月18日 第71期 自2020年6月18日 至2020年7月17日 第73期 自2020年8月18日 至2020年9月17日
 第70期 自2020年5月19日 至2020年6月17日 第72期 自2020年7月18日 至2020年8月17日 第74期 自2020年9月18日 至2020年10月19日

項 目	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
(A) 配当等収益	28,929,688円	29,092,096円	29,546,729円	29,314,758円	30,200,331円	30,557,687円
受取配当金	28,931,217	29,094,430	29,549,680	29,316,483	30,203,090	30,559,707
受取利息	47	144	303	258	56	70
支払利息	△ 1,576	△ 2,478	△ 3,254	△ 1,983	△ 2,815	△ 2,090
(B) 有価証券売買損益	74,802,081	176,247,854	42,225,100	79,977,162	34,161,523	79,989,570
売買益	75,102,460	179,761,539	42,338,224	80,158,628	247,109	546,782
売買損	△ 300,379	△ 3,513,685	△ 113,124	△ 181,466	△ 34,408,632	△ 80,536,352
(C) 信託報酬等	△ 3,750,036	△ 3,758,203	△ 3,748,109	△ 3,917,025	△ 3,930,626	△ 3,933,506
(D) 当期損益金（A+B+C）	99,981,733	201,581,747	68,023,720	105,374,895	△ 7,891,818	△ 53,365,389
(E) 前期繰越損益金	△ 4,124,844,917	△ 3,960,786,466	△ 3,766,794,585	△ 3,705,250,773	△ 3,568,306,064	△ 3,552,438,375
(F) 追加信託差損益金	△ 672,060,851	△ 668,948,283	△ 675,685,009	△ 681,963,878	△ 680,527,185	△ 680,721,480
(配当等相当額)	(29,730,852)	(29,228,889)	(29,238,006)	(29,243,372)	(28,941,341)	(28,711,864)
(売買損益相当額)	(△ 701,791,703)	(△ 698,177,172)	(△ 704,923,015)	(△ 711,207,250)	(△ 709,468,526)	(△ 709,433,344)
(G) 合計（D+E+F）	△ 4,696,924,035	△ 4,428,153,002	△ 4,374,455,874	△ 4,281,839,756	△ 4,256,725,067	△ 4,286,525,244
(H) 収益分配金	△ 25,160,706	△ 24,668,814	△ 24,611,536	△ 24,545,240	△ 24,217,227	△ 23,946,899
次期繰越損益金（G+H）	△ 4,722,084,741	△ 4,452,821,816	△ 4,399,067,410	△ 4,306,384,996	△ 4,280,942,294	△ 4,310,472,143
追加信託差損益金	△ 672,060,851	△ 668,948,283	△ 675,685,009	△ 681,963,878	△ 680,527,185	△ 680,721,480
(配当等相当額)	(29,730,852)	(29,228,889)	(29,238,006)	(29,243,372)	(28,941,341)	(28,711,864)
(売買損益相当額)	(△ 701,791,703)	(△ 698,177,172)	(△ 704,923,015)	(△ 711,207,250)	(△ 709,468,526)	(△ 709,433,344)
分配準備積立金	31,798,541	34,988,643	38,222,815	41,755,655	43,161,651	45,263,789
繰越損益金	△ 4,081,822,431	△ 3,818,862,176	△ 3,761,605,216	△ 3,666,176,773	△ 3,643,576,760	△ 3,675,014,452

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
(a) 経費控除後の配当等収益	27,883,803円	28,559,559円	28,003,633円	28,264,212円	26,269,705円	26,624,181円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	29,730,852	29,228,889	29,238,006	29,243,372	28,941,341	28,711,864
(d) 分配準備積立金	29,075,444	31,097,898	34,830,718	38,036,683	41,109,173	42,586,507
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	86,690,099	88,886,346	92,072,357	95,544,267	96,320,219	97,922,552
(f) 分配金	25,160,706	24,668,814	24,611,536	24,545,240	24,217,227	23,946,899
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	61,529,393	64,217,532	67,460,821	70,999,027	72,102,992	73,975,653
(h) 受益権総口数	8,386,902,193口	8,222,938,215口	8,203,845,652口	8,181,746,918口	8,072,409,075口	7,982,299,834口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・
ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

当ファンド（ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」の受益証券に投資しております。以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2020年10月19日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（豪ドル建て）

貸借対照表
2020年3月31日

資産

投資資産の評価額（簿価 \$86,763,576）	\$	95,964,429
現金		6,790,314
未収：		
利息		401,648
中央清算されるデリバティブ取引に係るブローカーへの預託金		208,591
その他資産		165
資産合計		103,365,147

負債

売建てオプションの評価額（受取プレミアム \$594,674）		326,996
ブローカーに対する未払金 - 中央清算されるデリバティブ取引の変動証拠金 - 先物取引		104,295
未払：		
運用会社報酬		181,882
専門家報酬		173,786
保管会社報酬		36,246
会計および管理会社報酬		29,550
為替運用会社報酬		9,685
名義書換代理人報酬		5,546

登録料		1,808
その他負債		22,948
負債合計		892,742

純資産	\$	102,472,405
------------	----	--------------------

純資産		
クラス A	\$	49,011,821
通貨αクラス		53,460,584
	\$	102,472,405

発行済み受益証券口数		
クラス A		44,145,882
通貨αクラス		83,422,339

受益証券1口当り純資産額		
クラス A	\$	1.110
通貨αクラス	\$	0.641

損益計算書

2020年3月31日に終了した年度

投資収益

受取利息（源泉税 \$32,401 控除後）	\$ 1,431,504
配当収益（源泉税 \$16,532 控除後）	405,605
投資収益合計	1,837,109

費用

運用会社報酬	808,792
専門家報酬	100,666
保管会社報酬	81,415
会計および管理会社報酬	75,385
為替運用会社報酬	65,518
受託会社報酬	25,153
名義書換代理人報酬	16,096
その他費用	295
費用合計	1,173,320

投資純利益

663,789

実現益（損）および評価益（損）：

実現益（損）：

証券投資	4,775,691
先物取引	(285,556)
売建オプション	1,208,185
外国為替取引および外国為替先渡契約	(25,276)
純実現利益	5,673,044

評価益（損）の純変動：

証券投資	(7,652,969)
先物取引	(92,769)
売建オプション	137,247
外国為替取引および外国為替先渡契約	1,669
評価損の純変動	(7,606,822)

純実現益（損）および評価益（損）の純変動

(1,933,778)

運用による純資産の純減

\$ (1,269,989)

投資明細表
2020年3月31日

元本	有価証券の明細	評価額
	債券 (86.2%)	
	オーストラリア (81.9%)	
	社債 (81.9%)	
AUD 1,250,000	AAI, Ltd. (a), (b) 4.12% due 2042/10/6	\$ 1,276,387
AUD 5,000,000	Ale Direct Property Trust (a) 4.00% due 2022/8/20	5,111,653
AUD 1,500,000	AMP, Ltd. (a), (b) 3.66% due 2028/11/15	1,425,872
AUD 940,000	Aurizon Network Pty, Ltd. (a) 4.00% due 2024/6/21	990,898
AUD 2,500,000	Australia & New Zealand Banking Group Ltd. (a), (b) 2.88% due 2029/7/26	2,382,608
AUD 45,406	Australian Unity Ltd. (b) 2.89% due 2024/12/15	4,521,274
AUD 1,500,000	Bank of Queensland, Ltd. (a), (b), (c) 5.23%	1,502,977
AUD 1,000,000	Bendigo & Adelaide Bank, Ltd. (a), (b) 3.26% due 2028/11/30	963,345
AUD 2,000,000	Challenger Life Co., Ltd. (a), (b) 2.98% due 2042/11/24	1,973,580
AUD 71,954	Crown Resorts, Ltd. (a), (b) 4.59% due 2075/4/23	5,954,913
AUD 3,000,000	David Jones Finance Pty, Ltd. (a), (b) 4.56% due 2025/11/28	2,939,440
AUD 3,000,000	Downer Group Finance Pty, Ltd. (a) 3.70% due 2026/4/29	3,019,691
AUD 1,800,000	4.50% due 2022/3/11 IMF Bentham, Ltd. (a), (b)	1,860,862
AUD 2,000,000	4.56% due 2022/12/22 Incitec Pivot, Ltd. (a)	1,824,900
AUD 3,000,000	4.30% due 2026/3/18 Insurance Australia Group, Ltd. (a), (b)	3,160,659
AUD 1,500,000	2.69% due 2044/6/15	1,471,131
AUD 1,000,000	2.94% due 2045/6/15 Liberty Financial Pty Ltd.	979,880
AUD 2,000,000	3.15% due 2023/3/6 (b)	1,989,525
AUD 500,000	3.20% due 2024/2/26 (b)	488,525
AUD 500,000	5.10% due 2020/6/1	502,235

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

	元本	有価証券の明細	評価額
AUD	70,427	Macquarie Finance, Ltd. (a), (b), (c) 2.59%	6,938,327
AUD	1,000,000	National Australia Bank Ltd. (a), (b) 2.92% due 2031/11/18	884,344
AUD	500,000	3.06% due 2029/5/17 National Australia Bank, Ltd. (c)	470,707
AUD	82,783	2.16% NEXTDC, Ltd. (a)	6,609,726
AUD	3,000,000	4.30% due 2022/6/9 (b)	2,709,440
AUD	2,000,000	6.25% due 2021/6/9 Pacific National Finance Pty, Ltd.	2,085,364
AUD	750,000	5.25% due 2025/5/19	825,504
AUD	1,000,000	5.40% due 2027/5/12 Peet, Ltd. (b)	1,134,136
AUD	20,000	5.57% due 2022/10/5 Qube Holdings, Ltd. (b)	1,740,000
AUD	20,000	4.82% due 2023/10/5 SEEK, Ltd. (b)	1,830,000
AUD	5,000,000	3.18% due 2022/4/28	5,019,900
AUD	1,000,000	4.22% due 2026/6/20 Suncorp-Metway, Ltd. (a), (b), (c)	985,036
AUD	33,991	1.67%	2,634,302
AUD	2,000,000	Teachers Mutual Bank, Ltd. (b) 1.73% due 2021/7/2	2,004,693
AUD	20,000	Virgin Australia Holdings Ltd. (a) 8.00% due 2024/11/26	909,200
AUD	2,000,000	8.25% due 2023/5/30	884,204
AUD	1,000,000	Westpac Banking Corp. (a), (b) 2.26% due 2028/6/22	967,736
AUD	1,000,000	2.83% due 2029/8/27	932,107
		社債合計	83,905,081
		オーストラリア合計 (簿価 \$73,751,797)	83,905,081
		フランス (1.6%)	
		社債 (1.6%)	
AUD	2,000,000	Societe Generale S. A. (a), (b), (c) 4.88%	1,682,578
		社債合計	1,682,578
		フランス合計 (簿価 \$2,000,000)	1,682,578
		ニュージーランド (1.9%)	
		社債 (1.9%)	

	元本	有価証券の明細	純資産に 占める割合	評価額
AUD	24,835	Nufarm Finance NZ, Ltd. (a), (b), (c) 4.85% 社債合計 ニュージーランド合計（簿価 \$1,983,889） スイス（0.8%） 社債（0.8%）		1,902,361 <hr/> 1,902,361 <hr/> 1,902,361
AUD	1,000,000	UBS Group AG (a), (b), (c) 4.38% 社債合計 スイス合計（簿価 \$1,000,000） 債券（簿価 \$78,735,686）		860,000 <hr/> 860,000 <hr/> 860,000 <hr/> 88,350,020
		株数 優先株式（5.1%） オーストラリア（5.1%） 銀行（3.3%）		
	4,644	Commonwealth Bank of Australia series VII (a), (b)		441,881
	10,000	Commonwealth Bank of Australia series XII (a), (b)		885,100
	2,000,000	Members Equity Bank, Ltd. (a), (b)		2,038,911 <hr/> 3,365,892
	22,142	保険（1.8%） AMP, Ltd. (a), (b) オーストラリア合計（簿価 \$5,647,869） 優先株式合計（簿価 \$5,647,869）		1,868,496 <hr/> 5,234,388 <hr/> 5,234,388
		口数 MMF（2.3%） オーストラリア（2.3%）		
	2,376,417	Yarra A\$ Cash Reserves Fund Class A オーストラリア合計 MMF 合計（簿価 \$2,380,021）		2,380,021 <hr/> 2,380,021 <hr/> 2,380,021
		投資総額（簿価 \$86,763,576） 負債を超過する現金およびその他の資産 純資産	93.6% 6.4 100.0%	\$ 95,964,429 6,507,976 <hr/> 102,472,405

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最善の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

- (a) 償還条項付き証券
- (b) 2020年3月31日時点の変動利付証券
- (c) 永久債

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

2020年3月31日現在の先物取引残高（純資産の-0.1%）：

ポジション	明細	限月	想定元本	枚数	評価益（損）
Short	Australian 10-Year Treasury Bond Futures	2020年6月	13,010,368	(87)	\$ (92,769)

2020年3月31日現在の通貨αクラスの売建オプション残高（純資産の-0.3%）：

取引内容	行使価格	満期日	想定元本	受取プレミアム	評価額
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	\$ 70.15	2020/4/17	¥ 14,000,000	\$ (242,319)	\$ (18,027)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	66.05	2020/5/14	12,000,000	(352,355)	(308,969)
				\$ (594,674)	\$ (326,996)

通貨の略称：

AUD - 豪ドル
JPY - 日本円

<補足情報>

当ファンド（ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2019年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第74期の決算日（2020年10月19日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年4月18日～2020年10月19日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2020年10月19日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第11期 (決算日 2019年12月9日)

(作成対象期間 2018年12月11日～2019年12月9日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

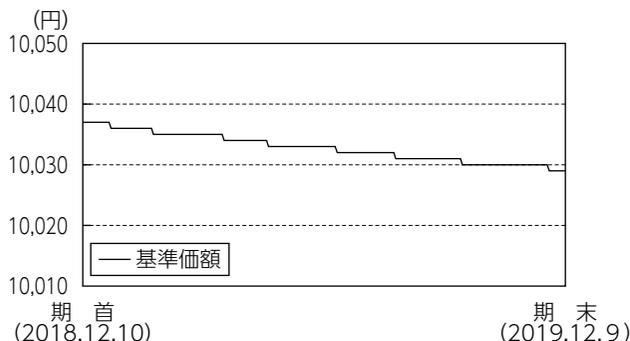
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比 率	
	円	%	%
(期首)2018年12月10日	10,037	-	-
12月末	10,037	0.0	-
2019年 1 月末	10,036	△0.0	-
2 月末	10,035	△0.0	-
3 月末	10,034	△0.0	-
4 月末	10,034	△0.0	-
5 月末	10,033	△0.0	-
6 月末	10,032	△0.0	-
7 月末	10,032	△0.0	-
8 月末	10,031	△0.1	-
9 月末	10,030	△0.1	-
10月末	10,030	△0.1	-
11月末	10,029	△0.1	-
(期末)2019年12月 9 日	10,029	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,037円 期末：10,029円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債やコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	2 (2)
合 計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	330,004	(330,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

		当 期			
		買 付	売 付		
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
801	国庫短期証券 2019/3/18	千円 330,004			千円

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2019年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	38,397,784	100.0
投資信託財産総額	38,397,784	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	38,397,784,417円
コール・ローン等	38,397,784,417
(B) 負債	231,026
その他未払費用	231,026
(C) 純資産総額(A - B)	38,397,553,391
元本	38,285,006,118
次期繰越損益金	112,547,273
(D) 受益権総口数	38,285,006,118口
1万口当り基準価額(C/D)	10,029円

* 期首における元本額は69,103,393,644円、当作成期間中における追加設定元本額は48,176,499,313円、同解約元本額は78,994,886,839円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米ドル・ブルファンド (適格機関投資家専用) 5,951,591,455円、ダイワ米ドル・ベアファンド (適格機関投資家専用) 17,806,836,243円、ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用) 1,089,639円、ダイワリートベア・ファンド (適格機関投資家専用) 965,948,988円、通貨選択型米国リート・αクワトロ (毎月分配型) 159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ (毎月分配型) 159,141円、オール・マーケット・インカム戦略 (資産成長重視コース) 9,963円、オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定額分配コース) 9,963円、オール・マーケット・インカム戦略 (予想分配金提示型コース) 9,963円、AHLターゲットリスクリイト戦略ファンド (適格機関投資家専用) 3,421,817,396円、ダイワユーロベア・ファンド (2倍、非リバランス型) (適格機関投資家専用) 963,651,156円、ダイワ米ドルベア・ファンド (2倍、非リバランス型) (適格機関投資家専用) 1,531,319,164円、ダイワ/ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド5,408,343円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア通貨・コース (毎月分配型) 998円、ダイワTOPIXベア・ファンド (適格機関投資家専用) 7,635,801,481円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α (毎月分配型) 9,949円、ダイワ米国国債7-10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - USTライアングル - 997,374円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド - 予想分配金提示型 - 173,802円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,029円です。

■損益の状況

当期 自2018年12月11日 至2019年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 33,300,262円
受取利息	347,877
支払利息	△ 33,648,139
(B) その他費用	△ 13,012,117
(C) 当期損益金(A + B)	△ 46,312,379
(D) 前期繰越損益金	255,922,474
(E) 解約差損益金	△ 260,877,509
(F) 追加信託差損益金	163,814,687
(G) 合計(C + D + E + F)	112,547,273
次期繰越損益金(G)	112,547,273

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。